

城端地域 会議録

件名	城端地域提言実現検討組織による第8回会議		
日時	令和元年11月5日(火) 19時~20時45分	場所	城端庁舎2階 202会議室
出席者	検討組織メンバー:12名、まちづくり推進係:2名		
内容	複合交流施設に入れる機能の配置に係るラフ図の作成		
概要	<p>◆前回会議の振返り(事務局より)</p> <p>◆ラフ図作成に係る意見交換(●…メンバー発言、→…事務局発言)</p> <p>●今検討している建物で、何をするのか?どんなことをしたいのか?ということについて、何度も回を重ねているが、なかなか思いつかない。今後どうしていくべきか。 →提言の中に、賑わいの拠点であるための仕掛け、システムの検討、ということが盛り込まれているが、具体的な点までは検討されていない。「誰が取り組むのか」という点まで深掘していただきたい。</p> <p>城端地域の提言では、図書館機能を大変重視されている。市図書館協議会で、各図書館の今後の方向性が検討されており、前回は10月25日に開催されたとのこと。複合化により規模がある程度小さくなることは仕方ないが、各地域に図書館機能は残していきたい、というところまでの議論内容であったとのこと。</p> <p>●提言では市民センターなどの事務所スペースはワンフロア化にすることとしているが、いずれの事務所も個人のプライバシーに係る業務等があり、簡単なことではなさそう。せめて、カウンターのみを一体化するなど出来れば良いだろうか。また、事務所機能は建物の一角にまとまっている方が分かりやすくして良いのでは。</p> <p>●高齢者福祉機能は、勤労青少年ホーム機能の共用会議室に含めたもので考えれば良いのか?</p> <p>●様々なことに利用出来るようにすればいい。 →前回話し合われた内容は、グラレコに書いてある2案なので参考にしていきたい。</p> <p>●前回話していた屋外トイレの設置についてはなかなかイメージし辛かったことから、道の駅設置についてのH.P.を印刷してきたので参考にしてみてもどうか。</p> <p>●道の駅にするということか?</p> <p>●道の駅に限った話ではないが、検討している内容と考え方が重なる部分が多いと感じたので、参考になるのではないかと思うがどうか。 →その件については、提言検討の折にも話が出ていたように思う。道の駅は設置要件が厳しいが、「まちの駅」なら設置しやすい、という結論だったと思う。</p> <p>●道の駅なら補助が出るなど、何かメリットがあるのか。</p> <p>●それは未確認だが、屋外トイレのイメージがとてもよく似ていると思った。</p> <p>●道の駅は市町村の所有でなければならないようである。道の駅、まちの駅、名称は別としても、建物の設置イメージはこんな感じでは。 →屋外のトイレ設置は必須?それから、道の駅の要件等については、再度確認しておく。</p> <p>●1階を図書館にして、それにちょっと何かがあれば良いのではないか。平屋の方が管理はしやすいだろうか。</p> <p>●建物の面積をどうするか、ということが基本だ。</p> <p>【Aグループ】中島、松本久、水上和、水上成</p> <p>●前回作成されたラフ図だが、じょうはな座と接続させるのであれば、南側の搬入口を潰さない配置となるよう配慮が必要。4tトラックが横付けできるようにしなければならない。</p> <p>●賑わい機能を考える時に、どのように運営していくのかということを考えなければならないだろう。</p> <p>●ラフ図にある勤労青少年ホーム機能は共用会議室と考えれば良いだろうか。また、待合=共用部分、と考えれば分かりやすいだろうか。</p> <p>●賑わい部分を、待合スペースとして利用いただくイメージか。</p> <p>●例えば、社会福祉協議会への個別相談や生活保護の相談など、プライバシーに配慮すべき相談に対応出来るような小さな会議室も必要ではないか?</p> <p>●人が来る、ということが果たして賑わいになるのか?</p> <p>●ぎふメディアコスモスでは、カウンターの奥に閉架書庫があった。</p> <p>●事務室の部屋を別々にするのは無駄のような気がする。</p> <p>【Bグループ】石村、山崎、川田、齊藤、長尾、長谷川、山瀬</p> <p>→前回話にあったエレベーターの件、城端庁舎のエレベーターのメンテナンス料を確認し</p>		

たところ、年間 50 万円ほどとのこと。内容は、年 4 回の点検・調整と、365 日の遠隔監視による故障対応。

- このご時世にエレベーターなしは考えられない。
- この会議の中ですら意見が交わっていないと感じる。
- 私は、資源回収ならお世話出来る。
- 私は、図書館で本や資料などを分類に沿って配列することは出来る。
- 皆さんの仰るように、自分たちの出来ることからやれば良いのだと思う。無理せず、小さな規模から取組めばどうか。
- その規模に応じて、仲間も募れそう。このことについては、私が責任をもって行うよ、という具合に。全てを自分たちで決めなければならない、と思うから、具体的な取組のアイデアも浮かびにくいのかもしれない。
- ぎふメディアコスモスでは、児童書の配架作業が一部自動化されている。同じようには難しいかもしれないが、例えば、フロアの掃除を自動掃除機ルンバにさせれば、人件費が安くなるのでは。
- 移動図書館のようなことを、同一建物内で行うのはどうか。
- そういうことも興味深い。

#### ◆石村厚志さんから、ラフ図に係る提案（○…石村さん発言）

- 内容は、図書館を中心とした複合施設。
- コンセプトは、人と人をつなぐ図書館。愛称はMAITEMA（マイテマ）。
- 盛り込んだ機能は、静かに読書するスペース（Cスペース）、図書もある賑わいスペース（Yスペース）、レンタルオフィス、レンタルスペース、キッチン。
- レンタルオフィスには、それぞれ休憩室と倉庫も設置した。
- レンタルスペースは、全開放で会議に使用したり、また、仕切って教室に利用したり、と多目的に使用出来るようになっている。
- キッチンでは、料理教室などをしても良いし、店舗として利用しても良い。
- 建物全体が図書館、というイメージにすることで、世代を越えて足を運んでもらう機会になるのではないかと考えている。但し、現状からは、平日日中の利用者のメインは高齢者になるだろうか。

#### ◆石村さんの提案に係る質疑応答

（●…メンバー発言、○…石村さん発言、→…事務局発言）

- 図書館スペースはどの部分か？
- 建物全体が図書館で、その中にレンタルオフィスやレンタルスペースなどがあるイメージ。
- 建物は平屋か？
- 建設費を抑えられるので、平屋で考えた。図書館の空間を、静かに読書するスペース（Cスペース）と賑わいにも使えるスペース（Yスペース）とを併せ持っている。
- 図書もある賑わいスペース（Yスペース）の左下は、何をする場所か？
- 寝転がったり、座ったり出来るスペース。椅子に座るだけでなく、足を伸ばしてくつろげるような場所もあれば良いと思って盛り込んだ。  
壁は出来るだけ本棚にして、図書館としての色を強く出した。また、1部屋ごとの面積はあまり考えずにイメージ先行で作ったが、全体の面積は抑えられた。
- 延床面積はどのくらいか？
- 縦が約 25m、横が約 40mで、約 1,000 m<sup>2</sup>。

#### ◆グループ別意見交換（●…メンバー発言、→…事務局発言）

→前回会議では、じょうはな座と接続させるという意見もあったが、南側搬入口は潰せないで、その点を考慮してほしい。

#### 【Aグループ】中島、松本久、水上和、水上成

- 建物は平屋をイメージしていたが、一部 2 階建も止む無しになるか。
- エレベーターが必要かもしれない。
- 建物の面積と外観が分かれば、ある程度の住民説明は出来るのではないか。
- マイテマのレンタルスペースが共用会議室だとすれば、この広さだと、100 人以上の会議はじょうはな座を使うことになるだろう。
- 24 時間トイレを外側に設置するにしても、掃除などの管理面での課題がたくさんあるように思うが。
- いなみ木彫りの里はどうなっている？
- 敷地の中に、小さなトイレがある。
- ヨッテカーレ城端も同様だろう。

- 大型バスが乗り付けて、24 時間トイレを利用することになるから、休憩所が隣接するイメージである。24 時間トイレの大きさにはこだわらない。
- レンタルオフィスに、休憩室や倉庫は必要ないのでは？
- 建物の外観は、じょうはな座にマッチした方が良いだろう。周辺との一体感を持たせるイメージ。

【Bグループ】石村、山崎、川田、齊藤、長尾、長谷川、山瀬

- この石村さんの案を基にして、この会議でいろいろと色付けしたら良いのではないか。例えば、屋根を広く出して軒下を広く取ったり、小さな庭を作ったりなど。
- 石村さんの案を土台にして、アイデア出しを宿題とするのはどうか。
- 提言検討の折には、複合交流施設とじょうはな座とを通路でつなげて、じょうはな座の会議室の利用促進も話し合った。
- 一体化利用の考えか。
- とすれば、今検討している複合交流施設に会議室は不要だろう。
- 建物を木造にしたら部分修理もしやすい。冬の雪の始末をどうするかなど、建物の構造的なことも考えなければならないだろう。
- 仰るように、将来を見据えて長く使える建物にするべきだろう。城端児童館や井波の児童館きぼりっこのように。
- 大型バスのトイレ休憩にじょうはな座のトイレをよく利用されている。入口に近いし、個室が広くて、トイレの掃除が行き届いているとのこと。
- 維持管理も含めて、屋外トイレの必要性を検討していかなければならない。
- そもそも維持費の問題。トイレを作ったけど、どうやって維持していくか？では本末転倒。
- どうやって維持していけるかを考えなければならない。
- 喫煙スペースについては、複合交流施設が市有施設になるのであれば敷地内には設置出来ないということになるが、男性用小便器がないようなので、このスペースは男性用小便器スペースに変更すればいいと思う。
- どこまで自分たちの意見を盛り込むかが重要になってくるだろう。
- 使い勝手の良い、無駄のない複合交流施設にしたい。
- 前回の話で、じょうはな座と一体的な外観を持たせてはどうか、という意見もあった。
- どちらかと言うと、町並みと合った外観が適当ではないか。
- 議論が少し具体的になってきたから、楽しくなってきた。
- 現段階で専門家にパースを3～4案描いてもらって、その中から選ぶ方が良いのではないか？あれこれ考えろと言われても、これ以上アイデアが出ない。
- まずは、専門家に依頼するための条件付けの基となる内容を考えてほしい。
- 仮に石村さんの提案で専門家に依頼しても、この会議での検討内容が全く反映されない。専門家との間にもう1クッション置くイメージで、自分たちの意向を1人1つずつほどでも出して、それを取りまとめて、次々回あたりに専門家に依頼する流れが良いと思うが、それ以前に、この会議のメンバー1人ひとりの意見がバラバラではないか。
- 例えば、賑わいスペースと図書館は隣接させるべき、というように、どの機能とどの機能とを、どういう目的のために、どうするか、などという意見を出してほしい。
- 事務所機能のカウンターに一体感を持たせたい。青少年ホーム機能や図書館は夜9時まで開けておくべきだろうが、今考えている市民センター、社会福祉協議会城端支所、商工会城端事務所は夕方5時頃に終業したいだろうから、カウンターにシャッターを設置するなどして閉められるようにすると良いだろうか。
- 夜9時まで誰が管理するのか？警備会社を入れるのか？
- Bグループで話が出たが、自分のこだわりたい点を記入して、次回の会議までに持ってきてほしい。そのこだわりに合ったどんな機能を盛り込むのか、なぜその機能が必要なのか、ということもお願いしたい。
- 皆さんから出た意見を組み合わせたりすれば、今検討している建物の基本構想に近いようなものになるのではないか。全国事例等を参考にしながら、コンセプトなど、メンバーの意見も1つにまとまっていけば、それを住民説明会にも持っていけるのではないかと。
- 他の地域で松本教育長さんが講演された、SDGs の教育版である ESD についての内容がとても良かったと聞いた。図書館を中心とした複合交流施設を検討している上で、この会議の場を使って大人の学ぶ場として、松本教育長さんにお越しいただいて、そのお話を伺う機会を設定してもらえないだろうか？

- （全員）異議なし  
→可能かどうか確認してみる。
- 先日、市図書館協議会の会議に出席してきた。今後の図書館のあり方としては、今日の会議の冒頭で事務局から話があったとおり。司書を配置し、図書室ではなく図書館を引き続き設置する方向。  
→会議では、仮に面積を小さくした分、児童書などを学校の図書室に移動させてはどうか、という意見もあったとのことであるが、学校の図書室については、学校図書館標準という基準があり、勝手な判断も出来ないとのこと。
- 以前からこの会議で再三確認しているが、市内図書館に勤務する司書が学校図書室に向いて業務することは出来ないのか？  
→そのことは図書館のあり方の話になるので、市図書館協議会の判断に委ねるしかないが、ちなみに、移動図書館は城端、福光、吉江の各中学校のみ。また、小学校は、団体貸出というものがあって、それは井波と井口のみとのこと。子どもたちが本に親しみをもち、学習に活かせるよう、ご意見については伝えておく。なお、図書館協議会の次回会議は2月開催とのこと。

#### ◆次回会議

日時…令和元年11月25日（月）午後7時から

場所…城端庁舎2階 202会議室

内容…①講義「持続可能な南砺市を目指して- SDGs と ESD -」

講師：松本謙一教育長

②複合交流施設の空間イメージについての宿題の確認

③複合交流施設における新たな市民参加の取組の具体的な内容の検討

宿題…新たな市民参加の取組につながる複合交流施設の空間イメージとして、こだわりたい点とその内容を記入して、11月22日（金）までに提出

# 城端地域提言実現検討会議

R元.11.5(火)

第8回

## ◆みんなでラフ図を考えよう2◆

- ・盛りこむべき具体的な機能が  
思い浮かばない

→人が集まることを利用した賑わいづくり  
が提言されている。

◎石村さんのアイデアを伺う

MAITEMA (マイテマ)

→ 図書館を中心とした複合交流施設

- ・賑わいのYスペース
- ・レンタルオフィススペース
- ・静かに過ごすZスペース
- ・キッズ

人と人と  
話ぐ  
図書館  
コンセプト

平屋建 25 | 1,000 m<sup>2</sup>  
40

持続可能な学びの場

SDGsの教育版

ESD

松本教育長さんから  
お話を伺いましょう!



◆次回会議◆

11/25(月)

19時～

education  
sustainable  
development

複合交流施設の  
基本構想へつなげていきたい

宿

MAITEMA

資料2 例①～④

参考にしたから  
どれベースにしてもO.K.!

建物に盛りこみたい機能を

どんどん意見出してほしい!

- (Ex)
- ・じょうほな座とマッチするような外觀で。
  - ・ひさしを長く出して軒下を広く。
  - ・外側にトイレを設置

件名	城端地域提言実現検討組織による第6・7回会議		
日時	令和元年 10 月 11 日（金） 19 時～21 時	場所	城端庁舎 2 階 202 会議室
出席者	検討組織メンバー：8 名、 まちづくり推進係：2 名		
内容	複合交流施設に入れる機能の配置に係るラフ図の作成		
概要	<p><b>◆ラフ図作成作業の説明（事務局より）</b></p> <p><b>◆質疑応答（●…メンバー発言、→…事務局発言）</b></p> <p>●市民センター、商工会城端事務所、社会福祉協議会城端支所は、配置される人数が未確定なのに、部屋の広さが決められないのでは。 →城端の市民センターは5人。商工会城端事務所、社会福祉協議会城端支所の配置される人数は未確認であるが、それぞれの事務所の床面積は、あくまで仮定の床面積として考えていただきたい。</p> <p>●各種団体で資料の印刷等に利用していたスペースは行政機能にすればよいのか？賑わい機能にすればよいのか？ ●その機能も、ラフ図の中に加えれば良いのではないのか？ →必要な機能は、追加で入れていただきたい。</p> <p>●市民センター、商工会城端事務所、社会福祉協議会城端支所の事務所は、ワンフロアにするということではなかったか。 →以前にも説明しているが、システムのセキュリティの都合があり、市民センターは他の事務所とワンフロアにすることは出来ない。</p> <p>●それでは、提言検討の時と話が全く変わってくるではないか！ →これまでもお伝えしているが、提言検討の時には、自由な発想で検討していただいたが、提言の実現に向けたこの会議では、行政として出来ること、出来ないことを示させていただくので、提言の内容と異なる場合があることをご理解いただきたい。</p> <p>●ワンフロア化の件は、オープンスペースの中に市民センターを入れるということで始まった話。提言ではコンシェルジュとして観光協会に入ってもらおう想定をしていた。 →待合を共有して、終業時刻になればそれぞれの窓口を閉じる。事務所どうしの行き来は出来ないが、それぞれの窓口からは待合が見渡せる、というような方法も考えられるのでは。</p> <p>●平屋が原則か？それとも2階建ても可能か？ →どちらかに限ったものではないが、障がい者や高齢者を始め、様々な方の昇降の都合を考えると、平屋の方がベターかと。</p> <p>●自分が以前、基本は平屋で、会議室は2階へ、という意見を出した。建物の面積を減らすことを重視するなら平屋が良い。提言では新築すると言っていたはずで、既存庁舎建物の改修による利用の話はないはずだ。 →今回は、建物の新築、改修に因らずに機能の配置を考えていただきたい。メンバーの皆さんそれぞれに考えがあるはずなので、それをラフ図に盛り込んでほしい。</p> <p>●提言書を提出した時には新築と言っていたのに、未だにその方向性が定まらない。 →毎回のようにお伝えしているが、建物ありきは二の次。人々が集まってどんなことをするのか。この建物にどんな機能を持たせて、地域の人とどんなことをするのかを考えてほしい。今ここでは、新築、改修の議論はなしにして、建物に盛り込む機能の配置を考えてほしい。</p> <p>●建物の新築、あるいは改修は、ある時点で決めるべきだろう。 ●まずは、どんな機能を盛り込むのかを優先すべきではないか。但し、今回の作業だが、自分たちだけで配置を考えるのは、なかなか困難である。 →念のため、こちらの方で配置を4案ほど考えてきたので参考にしてほしい。各グループで機能の配置のアイデアを話し合っていたいただきたい。</p> <p><b>◆グループ別ラフ図作成作業（Aグループ、Bグループ）</b></p> <p>※詳細は、会議録別紙のとおり</p> <p><b>◆次回会議</b> 日時…令和元年 11 月 5 日（火） 午後 7 時から 場所…城端庁舎 2 階 202 会議室 内容…①複合交流施設に入れる機能の配置に係るラフ図の作成 ②新たな賑わい機能の具体的な内容の検討</p>		

# 城端地域提言実現検討会議

第七回

7

R元.10.11(金)



## ◆ みんなでラフ図を考えよう ◆

- ・ 事務所スペースは、開けている時はみんなの顔が見える。  
閉める時は別々にする。

このようなレイアウトもあり!

- ・ 平屋でも2階建でもOK!

- 検討の建物の中に
- ① どんな機能を盛り込むか。
  - ② 城端地域の皆さんと  
建物の新築、改修にこたわらず  
どんな活動をするか。

- ・ 部屋のレイアウトとは言え、何も無いところから考えるのは難しい。

## ◆ 2グループに分かれて、部屋のレイアウトを考えよう ◆

- ・ ① 20:30まで

- ・ グループ毎に報告もお願いします!

## ◆ 次回会議 ◆

11/5(月) 19時~

- ・ ラフ図をみんなで作ろう
- ・ 全体のコンセプトを考えよう

# グループでの検討のまとめ

## Aグループ 中島, 水上和, 水上成



### 【配慮した点とその理由】

1. 平屋建てでエレベータなし  
→ メンテナンス費用削減
2. にぎわい機能スペースは様々なことが出来るように天井を高くする。

### 【こだわりたい点】

1. 敷地のどこに設置するか  
→ じょうはな座に並べる案
2. 会議室は、  
(1階案... L字型もある)  
(2階案)
3. 図書館とにぎわいは隣接

## Bグループ 齊藤, 清部, 長谷川, 山崎



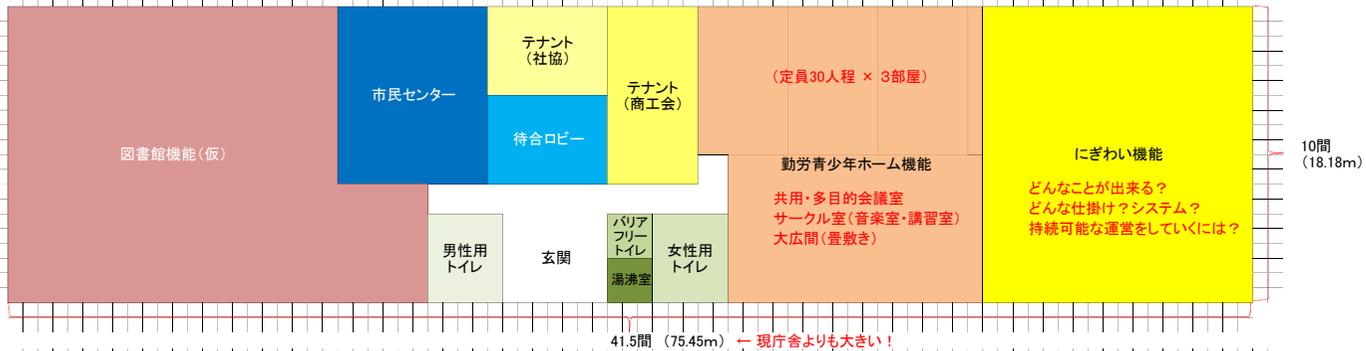
### 【配慮した点とその理由】

1. 2階建て、コンパクトに安く
2. 建物の見える化  
→ 見渡せるスペース、オープンスペース  
見えるキッチン etc

### 【こだわりたい点】

- ・ 声の出せる図書館、自習室。
- ・ 人の動きが見える。
- ・ 自由に行き来が出来る。
- ・ シェアキッチン、イトインスペース
- ・ 靴は脱がない、エレベーター必要。
- ・ 手動の玄関扉

例 ①



にぎわい機能として出ていた意見...

- 地域の様々な情報の発信
- コンシェルジュ、グリーンキーパー等へいろいろ相談できる窓口

それから、喫茶(喫茶は図書館に隣接?)

- 自動販売機をたくさん設置
- 地域特産のコンビニ
- みやげ物販売
- 出店できるスペース
- 弁当の注文、食事

それから、小原さんの修理工房・作業工程の写真の展示

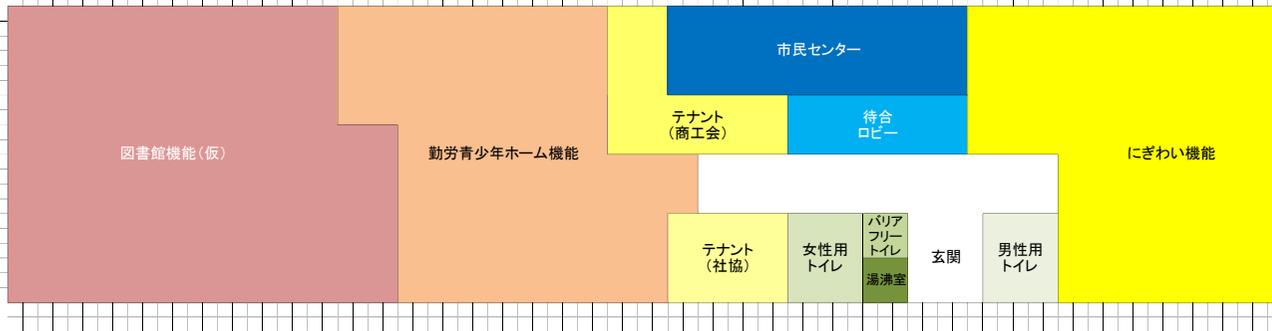
- 郷土料理の作り方紹介
- 市内祭りの紹介
- 曳山を1基入れる?ミニチュア?写真?スクリーンに映像?

それから、資源物回収の集積場所

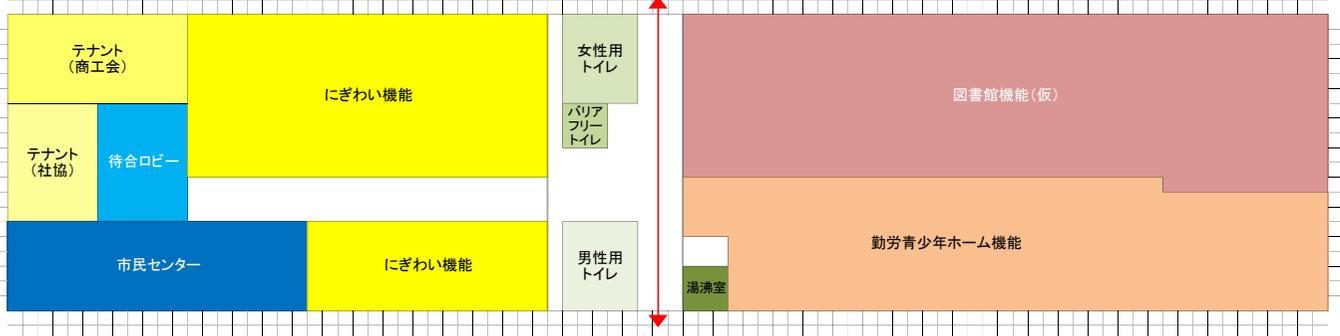
- 古本の収集、販売
- コインロッカー

それから、カラオケ、健康マージャン...

例 ②

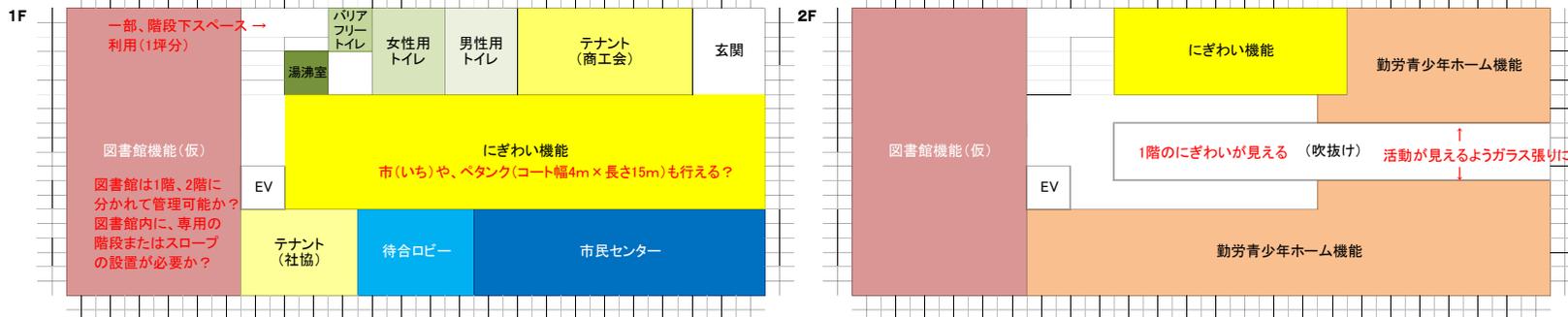


例 ③



24時間使用可能なトイレを意識した例

例 ④



2階建てで考えた例。

(いずれも、観光ではなく、地域住民主体をイメージ。)

